



BASEL

- 発行責任者:横浜市パラスポーツ指導者協議会
- 編集責任者:広報担当理事
- 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
- Mail:basel@basel-y.sakura.ne.jp
- 会員数 2026年1月7日現在 566名

HPはこちらから



会長挨拶

横浜市パラスポーツ指導者協議会（以下、バセル）会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は様々な形でバセルの活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。本年もどうかよろしくお願い申し上げます。

さて、令和8年はスポーツのビッグイベントが目白押しです。パラ関係だけでもミラノ・コルティナ 2026 パラリンピック、ワールドパラトライアスロンシリーズ横浜大会、愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会、一般では冬季オリンピック、ワールドベースボールクラシック、サッカーワールドカップ等々。

一方、私たちにとってのビッグイベントは、バセルの NPO 法人化です。

これは、バセルの歴史の中でも最大の変革でしょう。

これまでのバセルは 任意団体でしたが、法人化によって社会的な信用は高まり、それに伴ってバセルの活動は一層活発化するはず
です。

そのような流れの中で、私たちは常に足元を見つめ、一步一步、
着実に歩いていきましょう。



会長 田川 豪太

横浜市パラスポーツ指導者協議会

横浜市におけるパラスポーツ指導者の総括団体として、指導員の資質向上と指導者相互の連携を図り、パラスポーツの発展に寄与することを目的とし活動をしています。

愛称『BASEL』とは Bay 港町・横浜
Area 我が町・横浜
Sports スポーツを通じて
Enjoy 楽しく
Life 生きよう の略称です

…Contents…

・横浜市パラスポーツ指導者協議会会長挨拶	2
・イベント紹介	3
・注目の競技『フレームランニング』	4
・活動紹介	5,6
・横浜ラポールイベントの運営補助募集	7
・BASEL 通信	8

イベント紹介

■バリアフリービーチ 〈海の公園〉▶▶▶10月2、3日



- 天候 晴れ
- 参加人数
 - ▶▶一日目 25名
 - ▶▶二日目 24名
- バセル 16名
(2日間合計)

重度心身障害児者施設の方々に招いたバリアフリービーチイベントのバセル活動でした。モビチェアという水陸両用車椅子を利用して、海散歩体験のお手伝い。参加された方々が海水や潮風を身体で感じて、瞼や唇の動きで多くのメッセージを周囲に伝える表情が印象的でした。その場に居た全員が幸せな気持ちを共有した海辺の一日になりました。

会員 高村道子

■第24回全国障害者スポーツ大会 in 滋賀▶▶▶10月25、26、27日

- 選手団 選手49名
役員28名
- メダル獲得数 70
- 大会新記録 12



第24回全国障害者スポーツ大会「わたしSHIGA輝く障スポ」が2025年10月25日から27日にかけて全国から選手・役員等、約3,000名が集い、滋賀県で開催されました。

横浜市選手団は、ハマピックで選考された選手49名とバセル会員13名を含む役員28名で参加しました。7月から10月に行なった練習の成果により、12の大会新記録樹立を含む金メダル38個、銀メダル22個、銅メダル10個、合計70個のメダルを獲得し、参加都道府県・政令市全67チームで金メダル獲得率が第2位、メダル獲得率が第3位の好成績を収めました(横浜市選手団独自集計による)。

私が帯同した陸上競技では、合計30個のメダルを獲得していますが、最終日の4×100mリレーでは横浜市選手団一丸となって競技場一周を取り囲む応援を行い、全国からの参加全チーム中、最速タイムで圧巻の金メダルを獲得しました(46秒35)。

来年の青森県で開催される第25回全国障害者スポーツ大会の選手選考となるハマピック個人競技大会は、2026年2月に申込みが始まり、4月から開催されます。

会員 平山和幸

注目の競技



フレームランニング 体験会

2025年11月1日(土)

しかしながら、国内ではフレームランニングに取り組める環境は限定的であり、知名度も低いため、今後の普及・振興が課題です。そこで、横浜ラポールでは、安全かつ安心してフレームランニングに取り組める環境を整備するための第一歩として、この度 2025 年 11 月1日(土)に体験会を開催いたしました。講師には、国内で一早く普及・振興に取り組んでいる埼玉県フレームランニング協会から塚越会長、渡部副会長をお呼びして、フレームランナーの取り扱いや移乗方法、快適な走行をするための技術をご指導いただきました。

参加者は 15 名で、初めて体験される方も多く、はじめは不安そうな表情の方もいらっしゃいましたが、風を切って走るうちに表情が柔らかくなっていく様子が印象的でした。

▶2026 年度から定期プログラム化を目指す◀

今後は、定期的にフレームランニングを実施できるように 2026 年度からの定期プログラム化を目指して、運営方法や実施体制等を検討していきます。定期プログラム化した際は、横浜市パラスポーツ指導者協議会の会員の皆様にご協力をいただく機会もあると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

▶2028年ロサンゼルスパラリンピック新種目◀

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
会員 熊谷俊介

みなさんは、フレームランニングをご存じでしょうか？デンマーク発祥のスポーツで、2028 年ロサンゼルスパラリンピックから陸上競技の 100m 走が正式採用された新種目です。フレームランナーは、長い三輪、ハンドル、チェストサポート、サドル等で構成されており、脳性麻痺等により日常生活では電動車椅子を使用している方も安定して走ることが出来るデバイスです。





イベント 活動紹介

ボッチャ交流大会 2025年10月13日(月・祝)▶▶新横浜公園 会員 宮永武彦



当日は台風23号の接近が予想された中、時折、陽射しも差し込む秋らしい好天に恵まれました。大会は、まず32チームで予選が行われ、その後、ベスト16からトーナメント方式で試合が進められていきました。特に後半の試合では、一点を争う緊迫した空気の中、参加チームの気迫のこもった投球が見られました。また、予選で敗退したチームもその後残り、熱心に応援をされる姿が印象的でした。最後に表彰式では、1～3位までのチームにそれぞれ金、銀、銅のボールが贈呈され、皆様の晴れ晴れとした表情が見られました。個人的にはベスト16で主審を任され、とても良い経験になりました。

改めて、参加者、バセル指導員、スタッフの皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。

みんなでスポーツ〈卓球〉 第2・4 金曜 ▶▶ラポール上大岡 会員 内田優希



最初は少し緊張していましたが、卓球を通して交流するうちにその楽しさにどんどん引き込まれました。みなさんがとても上手で驚くことも多く、たくさん刺激をもらっています。笑顔があふれる時間で行くたびに元気をもらえる活動です。



スポーツフェスティバル・ボッチャ 2025年10月5日(日)▶▶横浜ラポール 会員 瀧川知里



今回は参加者が多く、ボッチャの人気の高まっていること嬉しく感じました。メンバー同士のコミュニケーション、応援の温かさ、ナイスショットには相手でも手を叩くというフェスティバルならではの和やかな雰囲気でした。ボッチャをこれからも多くの方に楽しく続けてほしいと思いました。

今後もバセルの活動を手伝いたいです。

個人 活動紹介



第5回はじめての方のセーリング体験会 会員 太田尾英治〈セイラビリティ横濱〉



9月23日(火)祝日・@横浜バイサイドマリーナ

当日の天候は晴れ。風速3~5m/sと絶好のセーリング日和に恵まれました。参加者の皆さんは風や波を体感しながら操船に挑戦したり、体験会を思う存分に楽しまれていました。

私も皆さんと同乗し操船サポートをさせていただきましたが、実はなにより楽しんでいたのは私だったかもしれません。

体験会はユニバーサルデザインの小型ヨットを使用して行われます。

また、ヨットは帆に風を受けて進みます。風の状況により毎回異なる体験が楽しめるのもセーリングならではのですね。

南米チリでの障害者スポーツ支援

会員 横川信子〈JAICA(青年海外協力隊)チリ派遣〉

2014年から2024年のコロナの時期を除いた約7年間、ご縁があり南米チリで「障害者スポーツ支援」に携りました。(JICA ボランティアとして計4回派遣。)赴任先は首都サンティアゴにある「チリ国立障害者リハビリテーション病院(病床数39)」でした。屋外にはボッチャコートとフットサルコートが1面ずつあり、リハビリの一つ・社会参加の一つとしての“障害者スポーツ”が細々と行われていました。

最初は障害者スポーツの実態調査から始まり、不定期に行われていた「ボッチャ」「卓球」「CP サッカー」等を毎週定着させ、市のプールと交渉して「障害者水泳」を導入しました。また病院内の院内学級での「体育の授業」も始めました。

平日は毎日チリ国リハ病院で支援・指導し、週末は障害者の社会参加促進のためのイベント(ボッチャのデモンストレーションや大学での体験会、パラスポーツ大会等)を現地の障害者と共に行いました。

用具やハード面は日本のように整っていないので、全てが手探りで試行錯誤でした。

その後パラ水泳クラブも立ち上げ、チリ国内外で活躍する選手も出て大会遠征の帯同もしましたが、その道のりは多くの困難・文化の違い・言葉の壁もありました。日本人は一人でしたので、現地の人々に助けてもらう方が多かったです。

このような体験を肥やしにして、今後も身近なところから障害のある方と共に私自身も前進したいと思います。



2026年度 横浜ラポールイベントの運営補助募集

2026年度 横浜ラポールイベントの運営補助申込書

- ・お申し込みは下段QRコードから、または希望欄に○をつけてメールでお願いいたします。
- ・ご依頼する・しないに関わらず、メールでご連絡いたします。
- ・活動内容は当日に担当者が説明いたします。
- ・当日のキャンセルがないように、欠席の連絡はお早めをお願いいたします。
- ・個人情報、障害者スポーツボランティア以外の目的で使用することはありません。

締め切り(厳守)
2月28日(土)

日本パラスポーツ協会登録番号	ふりがな	携帯電話番号
	氏名	
メールアドレス		
障害の有無	なし・あり ()	ボランティア応募歴 初めて・1~2年・3年以上

月	日(曜日)	大会・イベント名・役務概要	場所・予定時間	募集人数	希望
4	5(日)	ハマピック「アーチェリー」(スコア記録、矢抜き等競技補助)	富岡総合公園アーチェリー場(金沢区)	10	
	12(日)	ハマピック「水泳」(誘導、更衣室、招集、記録等競技補助)	横浜国際プール(都筑区)	16	
	18(土)	ハマピック「サウンドテーブルテニス」(ボール回収等競技補助)	横浜ラポール	4	
	19(日)	ハマピック「卓球」(ボール回収等競技補助)	横浜ラポール	20	
	26(日)	ハマピック「ボウリング」(誘導、スコア記録等競技補助)	ボウリング王国スポーツハ景店(金沢区)	20	
	26(日)	ハマピック「ポッチャ」(誘導、タイムキーパ、スコア記録等競技補助)	横浜ラポール	14	
	29(水祝)	ハマピック「フライングディスク」(ディスク手渡し・回収等競技補助)	三ツ沢公園補助陸上競技場(神奈川区)	15	
	29(水祝)	ハマピック「陸上」(用具、招集、誘導、記録等)	三ツ沢公園陸上競技場(神奈川区)	30	
7	12(日)	パラスポーツフェスティバル「ポッチャ①」(審判等運営補助)	横浜ラポール・12:00~17:00	22	
	19(日)	パラスポーツフェスティバル「FD①※1」(ディスク手渡し・回収等運営補助)	横浜ラポール・12:00~17:00	10	
	25(土)	ハマピック「バスケットボール」(ボールキーパー等競技補助)	横浜ラポール	2	
	26(日)	ハマピック「バレーボール」(ボールキーパー等競技補助)	横浜ラポール	8	
8	16(日)	パラスポーツフェスティバル「卓球①」(ボール回収等運営補助)	横浜ラポール・9:30~13:00	10	
9	27(日)	ラポールの祭典(横浜ラポール全館を使用したイベント)	横浜ラポール	50	
10	3(土)	友愛の集い「ポッチャ」交流大会 ※2(審判、ルール説明)	横浜ラポール	8	
	4(日)	パラスポーツフェスティバル「ポッチャ②」(審判等運営補助)	横浜ラポール・9:30~17:00	42	
	25(日)	横浜市身体障害者運動会 ※2(用具、障害者サポートなど)	横浜ラポール	15	
11	8(日)	パラスポーツフェスティバル「FD②※1」(ディスク手渡し・回収等運営補助)	横浜ラポール・12:00~17:00	10	
	15(日)	ハマピック「サッカー」(競技全般補助)	谷本公園(青葉区)	10	
	15(日)	ハマピック「ソフトボール」(競技全般補助)	岸根公園野球場(神奈川区)	8	
12	13(日)	パラスポーツフェスティバル「卓球②」(ボール回収等運営補助)	横浜ラポール・9:30~17:00	15	
1	24(日)	パラスポーツフェスティバル「ポッチャ③」(審判等運営補助)	横浜ラポール・12:00~17:00	22	

- ・役務時間は記載がないかぎり、全日を予定しています。
- ・上記ほか、随時開催されるイベント等につきましては、適時、メール募集を行います。

※1 FDはフライングディスク

※2 横浜市身体障害者団体連合会主催

【お問い合わせ・お申し込み先】

横浜市パラスポーツ指導者協議会

メール: bosyu@basel-y.sakura.ne.jp (スマホによる写メ送信でも構いません)

*申込書は以下からダウンロードできます。

<https://x.gd/QhY7y>

■お申し込み用QRコード

(Googleフォーム転送)





NPO 法人化

第 27 回定時総会(2025 年 6 月 29 日)で NPO 法人化の決議を受け、役員会で詳細検討を進めたうえ、設立時社員による設立総会を 2025 年 12 月 7 日に開催し、NPO 法人の設立を決議いたしました(議事録はQRコードから)。

会員種類はこれまで A 会員、B 会員の 2 種類でしたが、NPO 法人化後は運営会員、活動会員、賛助会員の 3 種類となります。総会への参加につきましては、法人の目的に賛同し、組織運営にかかる運営会員(NPO 法上の社員)への申込みが必要です。

第 1 回定時総会を 2026 年 6 月 28 日に開催しますが、議決権を有する運営会員のお申込みを受け付けます(お申込みがなくとも活動会員としてこれまでどおり、イベント等での活動が可能です)。

設立趣旨書、定款をご覧ください、賛同いただく会員は同封の封筒にて社員申込書の返送をお願いいたします。なお、ホームページからも今後、随時受け付けます。

■議事録QRコード



■設立趣旨書 QR コード



■定款 QR コード



前期研修会のご案内

2026 年 6 月 28 日(日)横浜ラポール大会議室において開催します。
詳細につきましては、後日ご案内します。

ユニフォームの頒布販売

バセル活動時にご着用が必要なユニフォームの頒布販売を行います。

■ご案内 QR コード▶▶▶



■申込書 URL▶▶▶ <https://x.gd/uV06f>

メールアドレス登録のお願い

QR コードを読み取るか下記アドレスあてに
お名前・JPSA 登録証番号を入力し、返信してください。

■✉ touroku@basel-y.sakura.ne.jp

■QR コード▶▶▶

